

京都産業大学馬術大会 2017 実施要項

1. 名 称 第 37 回京都産業大学馬術大会
2. 主 催 京都産業大学体育会馬術部
3. 後 援 和駿会
京都府馬術連盟
- 【新人戦】の詳細（参加条件・褒賞等）は、
京都府馬術連盟の実施要項を参照のこと。
4. 期 日 2017 年 12 月 3 日（日）午前 8:00 開始予定（出場数により変更有）
5. 会 場 京都産業大学総合グラウンド内馬場（京都市北区上賀茂神山 1 番地）
6. 種 目
- ① JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013 【新人戦】
 - ② JEF 馬場馬術競技 A2 課目 2013
 - ③ FEI 総合馬術競技 1 スター(1*) 2009 馬場馬術課目 A
 - ④ 部班競技（『馬術教範抄』161 頁「部班運動課目－1」）
 - ⑤ L 級 C 障害飛越競技（238-2-1）
 - ⑥ L 級 A 障害飛越競技（238-2-1）【新人戦】
 - ⑦ M 級 D 障害飛越競技 Part I（238-2-2・基準表 A）
 - ⑧ M 級 D 障害飛越競技 Part II・SA 級認定審査（障害）
 - ⑨ ノービス障害飛越競技（238-2-1）
7. 規 程 日本馬術連盟競技会規程の最新版（大会当日現在）を適用する。
障害飛越競技は 3 反抗失権とする。部班競技は次の通りとする。
- (1) 部班のチームは、3 名～6 名で実施する。
 - (2) 号令者は、各チームで用意する。
 - (3) 号令は、C 点から開始し、号令の掛け方についても審査の対象とする。
 - (4) 審査内容は、①距離の維持、②運動の統一、③地点及び図形の正確さ及び④号令に対して、5 点満点で採点する。
 - (5) 審査は 3 名の審査員で行い、順位は審査員 3 名の合計点数の高い順から上位とする。
 - (6) 1 チームの人数が多いほど距離の維持、運動の統一性に難度があるため編成人数によって合計得点に係数を掛ける。
3 名：15 4 名：16 5 名：17 6 名：18
 - (7) 服装は、チームで統一されたものについては可能とする。
 - (8) その他の規定については、馬場馬術競技規定を準用する。

8. 参加資格及び参加条件

選手：何らかの傷害保険に加入済の者。

馬匹：法定検査及び各種予防接種を適切に行っているもの。

馬場馬術競技（部班は含まず）は、1選手につき1競技のみとする。

※なお10頭を超えての参加は、頭数の調整をお願いする場合がある。

9. 褒 賞

各競技3位までを入賞とし、入賞者にはリボン、賞品を授与する。

10. 申 込

必 切：2017年11月10日（金）必着（申込書及び参加料振込）

振込先：京都銀行（0158）上堀川支店（164）普通 3440388

（名義）第37回京都産業大学馬術大会 会計 長谷川倫太郎

申込先・申込み上の注意などは、参加申込書に記載

参加申込書は、以下のWebサイトからダウンロードのこと。

京都産業大学馬術部 <http://www.bajutubu.net/>

京 都 府 馬 術 連 盟 <http://www.geocities.jp/kyotofubaren/>

11. 参加料

1エントリー3,000円、ただし部班競技は1チーム3,000円

締切り後の変更料は1,000円、追加料は参加料プラス1,000円

変更料及び追加料は精算の上、書面にて請求するので振り込むこと。

12. 事故等

参加者は、健康保険証及びメディカルカードを各自持参のこと。

人馬の事故等の対応はするが、主催者はその責任を負わない。

13. 輸 送

参加馬匹の輸送料は、参加者負担とする。

14. 入退厩

参加馬匹の入厩は、大会前日の正午から当日の午前7:00までとする。

退厩は、原則として競技終了後とする。（競技とその運営に支障となるため）

15. 運 動

準備運動は、大会前日の正午から同日17:00までとする。

障害飛越の準備運動は、指定した練習障害のみ飛越可能とする。

16. 厩 舎

大会前日に入厩する場合の敷料は、各自用意すること。

退厩時は、主催者の指示に基づき厩舎の清掃を行うこと。

17. 車 輦

車輦は、主催者が指定した駐車場以外に駐車しないこと。

18. その他

(1) 変更及び連絡事項等は、場内放送にてご案内します。

(2) 表彰式は各競技終了後に行う予定です。詳細は場内放送にてご案内します。

(3) 参加者は、参加賞として記念品を贈呈する。（登録選手数に基づく）

(4) 競技補助員について 12月2日：各大学3名 13:00 集合

12月3日：各大学3名 7:30 集合